

今月号に掲載の講座一覧は、市ホームページでもご覧いただけます。詳細情報やチラシを掲載している講座もありますので、ぜひご確認ください。



柳沢公民館 柳沢1-15-1 ☎042-464-8211 kouminkan@city.nishitokyo.lg.jp	谷戸公民館 谷戸町1-17-2 ☎042-421-3855 yato-kou@city.nishitokyo.lg.jp
田無公民館 休館中、問い合わせは柳沢公民館へ tana-kou@city.nishitokyo.lg.jp	ひばりが丘公民館 ひばりが丘2-3-4 ☎042-424-3011 hibari-kou@city.nishitokyo.lg.jp
芝久保公民館 芝久保町5-4-48 ☎042-461-9825 shiba-kou@city.nishitokyo.lg.jp	保谷駅前公民館 東町3-14-30 ☎042-421-1125 ekimae-kou@city.nishitokyo.lg.jp

# オンラインを取り入れた新しい公民館活動

## コロナに負けない! 学びを止めないために...

新型コロナウイルスの感染拡大が始まって早2年の月日が過ぎようとしています。公民館は昨年3月から5月の臨時休館を経て、制限付きで再開、その後も緊急事態宣言の発令に合わせて条件を変えながら運営をしてきました。試行錯誤の中、学びや活動を止めないための方策として、オンラインを取り入れた事業運営に取り組んできました。今回はその一部についてご紹介します。



福岡の被災地支援者(中央画面)とつなぎ、講師とクロストーク。左の画面はオンライン参加者

今年度の「多文化カフェ」は、イギリスのビショップスウォールサム出身でアメリカのウエストバレーニア州でも暮らし、サリニニョーンハムさんに、その土地に暮らす人々の暮らしや文

### ◆報告◆ 田無公民館主催 防災講座 我が家の行動計画(風水害編)を作ろう!

令和2年12月19・26日実施

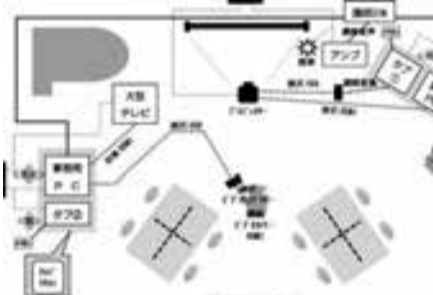
◆報告◆ 田無公民館主催 防災講座  
我が家の行動計画(風水害編)を作ろう!  
令和2年12月19・26日実施  
昨年12月、新型コロナが拡大する中、公民館講座のオンライン実施について有効なものであるかという実践検証を、田無公民館の防災講座にて行いました。会場受講者17名に加え、自宅からのオンライン参加者3名、検証のため職員が担当、福岡県から



オンライン会議システム(Zoom)の画面。みなさん自宅からPCやスマホで参加

◆報告◆ 保谷駅前公民館主催 多文化カフェ  
イギリス出身のサリーさんが語る  
日々の暮らし  
今年度の「多文化カフェ」は、イギリスのビショップスウォールサム出身でアメリカのウエストバレーニア州でも暮らし、サリニニョーンハムさんに、その土地に暮らす人々の暮らしや文化の特色を、日本との違いを交えながら語っていただきました。本講座は参加者がグループに分かれて講師から投げかけられた設問を元に話し合う場面が多く、新型コロナウイルスの感染リスクを考慮し、Zoom(上写真)を利用したオンライン形式に変更して実施しました。まだなじみのないオンライン講座です。事前練習の時間を設け、Zoom初心者でも、安心して講座に参加できるように配慮しました。

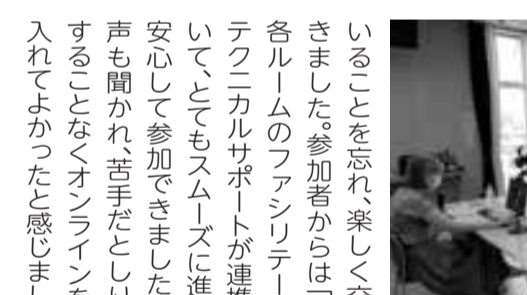
当日はサリーさんと担当職員は公民館の集会所から、参加者とスタッフ(共催の「西東京」にほんご教室)会員は、自宅からオンラインで参加。距離を隔てていることを忘れ、楽しく交流できました。参加者からは「司会、各ルームのファシリテーター、テクニカルサポートが連携して、とてもスムーズに進行し、安心して参加できました」との声も聞かれ、苦手だとしり込みすることなくオンラインを取り入れてよかったですと感じました。



機材設営図(当日のスタッフ資料より)

現地声を届ける被災地支援者1名、会場のオンライン運営スタッフ3名で行いました。検証事項は大きく2点。①公民館の機材や環境で支障なく学習を保障できるかどうか、②公民館講座が大切にしている相互学習や参加者間の交流講義・グループワーク・グループ発表等がオンラインでも十分にできるかどうかです。

◆報告◆ 保谷駅前公民館主催 多文化カフェ  
イギリス出身のサリーさんが語る  
日々の暮らし  
今年度の「多文化カフェ」は、イギリスのビショップスウォールサム出身でアメリカのウエストバレーニア州でも暮らし、サリニニョーンハムさんに、その土地に暮らす人々の暮らしや文化の特色を、日本との違いを交えながら語っていただきました。本講座は参加者がグループに分かれて講師から投げかけられた設問を元に話し合う場面が多く、新型コロナウイルスの感染リスクを考慮し、Zoom(上写真)を利用したオンライン形式に変更して実施しました。まだなじみのないオンライン講座です。事前練習の時間を設け、Zoom初心者でも、安心して講座に参加できるように配慮しました。



保谷駅前公民館の集会所には講師(左)と事務局のみ

◆報告◆ 保谷駅前公民館主催 多文化カフェ  
イギリス出身のサリーさんが語る  
日々の暮らし  
今年度の「多文化カフェ」は、イギリスのビショップスウォールサム出身でアメリカのウエストバレーニア州でも暮らし、サリニニョーンハムさんに、その土地に暮らす人々の暮らしや文化の特色を、日本との違いを交えながら語っていただきました。本講座は参加者がグループに分かれて講師から投げかけられた設問を元に話し合う場面が多く、新型コロナウイルスの感染リスクを考慮し、Zoom(上写真)を利用したオンライン形式に変更して実施しました。まだなじみのないオンライン講座です。事前練習の時間を設け、Zoom初心者でも、安心して講座に参加できるように配慮しました。



◆報告◆ 保谷駅前公民館主催 多文化カフェ  
イギリス出身のサリーさんが語る  
日々の暮らし  
今年度の「多文化カフェ」は、イギリスのビショップスウォールサム出身でアメリカのウエストバレーニア州でも暮らし、サリニニョーンハムさんに、その土地に暮らす人々の暮らしや文化の特色を、日本との違いを交えながら語っていただきました。本講座は参加者がグループに分かれて講師から投げかけられた設問を元に話し合う場面が多く、新型コロナウイルスの感染リスクを考慮し、Zoom(上写真)を利用したオンライン形式に変更して実施しました。まだなじみのないオンライン講座です。事前練習の時間を設け、Zoom初心者でも、安心して講座に参加できるように配慮しました。



◆報告◆ 保谷駅前公民館主催 多文化カフェ  
イギリス出身のサリーさんが語る  
日々の暮らし  
今年度の「多文化カフェ」は、イギリスのビショップスウォールサム出身でアメリカのウエストバレーニア州でも暮らし、サリニニョーンハムさんに、その土地に暮らす人々の暮らしや文化の特色を、日本との違いを交えながら語っていただきました。本講座は参加者がグループに分かれて講師から投げかけられた設問を元に話し合う場面が多く、新型コロナウイルスの感染リスクを考慮し、Zoom(上写真)を利用したオンライン形式に変更して実施しました。まだなじみのないオンライン講座です。事前練習の時間を設け、Zoom初心者でも、安心して講座に参加できるように配慮しました。